

令和8年度岐阜県立特別支援学校高等部入学者選考
「調査書」記入上の確認事項
【調査書B作成要領】

◎本確認事項は、「令和8年度岐阜県立特別支援学校入学者選考要項」を補説するものであり、同要項と併せて参照し記入すること。

※調査書は、原則生徒指導要録の様式に合わせて作成する。調査書中の「3年」「第3学年」について、義務教育学校においては「9年」「第9学年」と読み替える。

「3年時在籍学級」は、中学校・義務教育学校にあつては「通常の学級」または「特別支援学級」の別を記し、「特別支援学級」の場合は（ ）内に、その学級の種類を記入する。特別支援学校にあつては、「通常」、「重複」または「訪問」の別を記入し、（ ）内は空欄とする。

「卒業見込」「卒業」及び「平成」「令和」は、該当する方を○で囲み、生徒の卒業見込年月日又は、卒業年月日を記入する。

「受検番号」は、受検先学校が記入するため、何も記入しない。

「氏名」は、入学願書の表記と一致させる。

別記第4号様式
調 査 書 B
(特別支援学校高等部入学者選考検査用)
 受検番号

「2 学習の記録」は、各教科等を合わせて指導している場合、実施状況に合わせて教科等の欄を書き換えて記入する(日常生活の指導、遊びの指導、生活単元学習、作業学習等)。
 実施していない教科等については斜線を入れる。
 過年度卒業(令和3～令和6年度)の出願者については、生徒指導要録の第3学年の記録を記入する。

1 学籍の記録		性別	生年月日	平成 年 月 日 生
ふりがな	氏名		卒業(見込)	平成 年 月 日 卒業 令和 年 月 日 卒業
3年時在籍学級 ()				
2 学習の記録		自立活動 実施していない場合は斜線を入れる。	3 学校内外における諸活動の記録	
教科等	3年の状況		記入内容がないときは、「特記事項なし」と記入する。	
国語				
社会			記入内容がないときは、「特記事項なし」と記入する。	
数学				
理科			5 障がいの状況	
音楽				
美術			記載責任者氏名	
保健体育				
職業・家庭			押印不要	
外国語			上記の記載事項には、誤りのないことを証明します。	
特別活動			令和 年 月 日	
		学校名	印	
		校長名		

「職業・家庭」は、知的障がい特別支援学校中学部の教科である。「技術・家庭」を実施している場合は、教科名を書き換えて記入する。

過年度卒業(令和3～令和6年度)の出願者については、各学校(現中学校・義務教育学校・特別支援学校)の判断において、記載責任者氏名を記入する。

卒業見込の生徒は、令和8年1月30日と記入する。過年度卒業の出願者については、1月30日から出願日までのうち、いずれかの期日を記入する。

「5 障がいの状況」は、
 ・学校教育法施行令第22条の3に規定されている区分を記入する。
 ・疾病等の診断名を記入する(保護者が了解していること)。
 ・身体障害者手帳又は、療育手帳の所有状況(等級を含む)を記入する。